福生市下水道事業等における ウォーターPPP導入について

令和7年10月31日

福生市道路下水道課



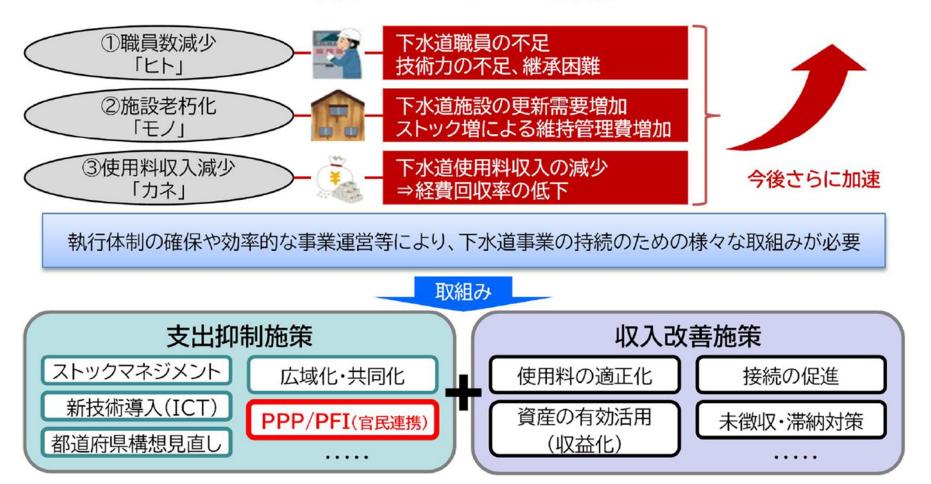
目次

- 1. ウォーターPPPの事業概要
- 2. 福生市の公共下水道事業、導入の必要性
- 3. 福生市ウォーターPPPの事業パッケージ(案)
- 4. 今後の検討スケジュール
- 5. アンケートへのご協力

ウォーターPPPの事業概要①

官民連携(ウォーターPPP:Public-Private-Partnershipの略称)

- ・下水道事業の持続可能性確保(ヒト・モノ・カネ)
- 令和13年度までに100件を具現化と、令和9年度以降の汚水管改築交付要件 図表 1-3 PPP/PFIの必要性

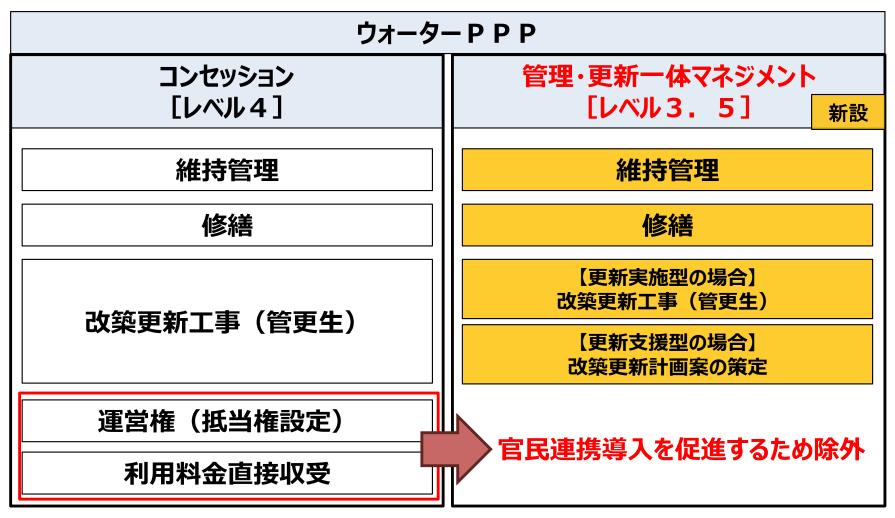


出典:下水道事業における PPP/PFI 手法選択のためのガイドライン

ウォーターPPPの事業概要②

ウォーターPPP

・コンセッション「レベル4]に段階的に移行するための事業方式



出典:内閣府「ウォーターPPPの概要 I (R5.6)

ウォーターPPPの事業概要③

ウォーターPPPの成立4要件

·要件1:長期契約(原則10年)

更新投資による維持管理の効果が発現する必要最小限の事業期間

•要件2:性能発注

発注者が求めるサービス水準を規定(※従来の発注は、仕様発注)

(性能規定の例) 管路施設:適切に下水道施設を維持管理すること

・要件3:維持管理と更新の一体マネジメント

更新実施型:維持管理、修繕、改築更新計画策定、改築更新工事

更新支援型:維持管理、修繕、改築更新計画策定(改築更新工事は市発注)

・要件4:プロフィットシェア

民間の創意工夫によるコスト削減分を官民で分配する仕組み

福生市の下水道事業



出典:福生市下水道総合計画(概要版) (R4.3改定)より

福生市におけるウォーターPPP導入の必要性

福生市公共下水道事業の直近課題

- ・改築更新需要の増加に伴う事業費の増加、市職員不足
- 令和9年度以降の汚水改築交付金の獲得

福生市の公共下水道事業

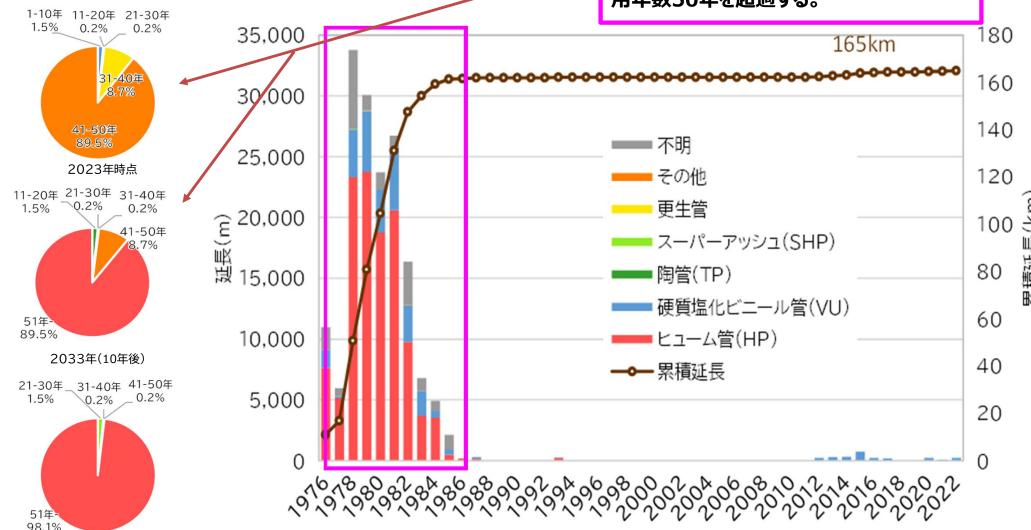
2043年(20年後)

福生市公共下水道事業の直近課題

・改築更新需要の増加に伴う事業費の増加、市職員不

令和9年度以降の汚水改築交付金の獲得

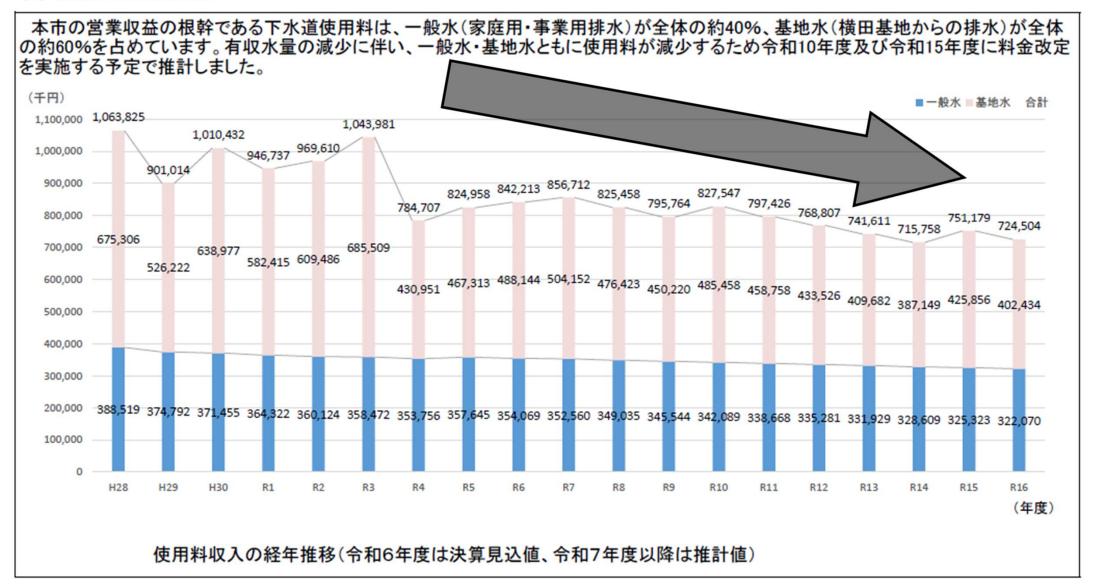
2023年時点で50年を超えている管渠はないものの、41-50年の管きよは89.5%。 10年後の2033年には、その89.5%が耐用年数50年を超過する。



福生市の公共下水道事業

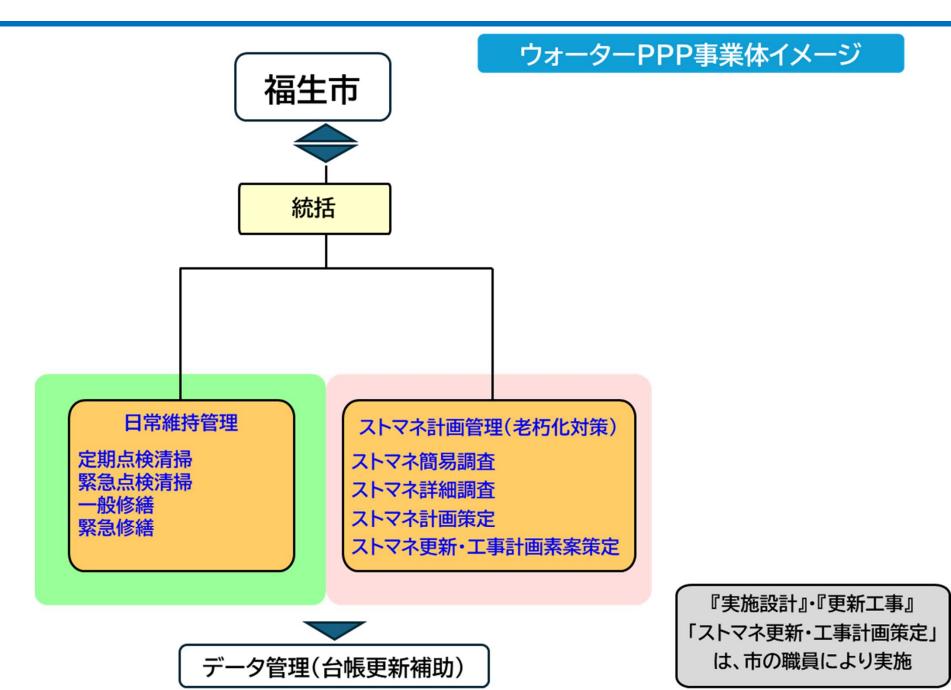
今後、節水や人口の減少により下水道収入は減少する見込み

(3) 使用料収入の見通し



出典:福生市下水道事業経営戦略(令和7年3月策定)より

福生市のウォーターPPP事業パッケージ(案)



福生市のウォーターPPP事業パッケージ(案)

福生市ウォーターPPP事業 年間想定事業量

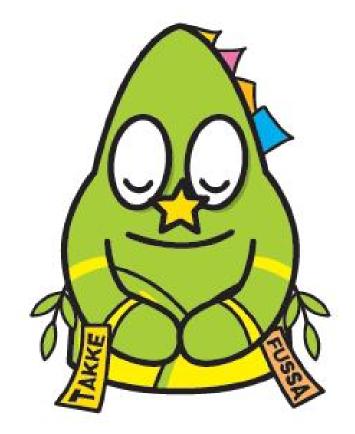
事業スキーム案		業務内容	想定概算事業量 (年平均)	想定概算事業費 (千円/年)
括統	統括管理	統括業務(全体管理・モニタリング)	-	¥ 12,000
日常維持管理	定期点検清掃	管路の計画的な点検・清掃	4件	¥22,000
	緊急点検清掃	管路の緊急的な点検・清掃	7件	¥ 2,000
	一般修繕	マンホールの高さ調整ほか	15件	¥22,000
	緊急修繕	管路・マンホールの緊急的な修繕	4件	¥3,000
(老朽化対策)ストマネ計画管理	データ管理	業務成果物一式のデータ整理と取組み	_	¥2,700
	ストマネ簡易調査	ストックマネジメント計画に基づく簡易調査 (スクリーニング)	12km	¥19,000
	ストマネ詳細調査	ストックマネジメント計画に基づく詳細調査	4.7km	¥12,000
	ストマネ計画策定	ストックマネジメント計画の策定(5年に1度)	_	¥4,700
	ストマネ更新・工事 計画素案策定	ストックマネジメント更新・工事計画の素案の策定	_	¥600

ウォーターPPP事業開始までのスケジュール 予定

項目	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
1.導入可能性調査				
2.民間市場調査	•	•		
3.公募資料作成		•	•	
4.事業者公募			•	
5.事業者選定			•	
6.引継ぎ			•	0
7.事業開始				•

アンケートへのご協力

福生市が取り組むウォーターPPPについてアンケートを行います。 みなさまのご意見を頂戴し、さらに福生市に合った 事業内容にしていきたいと考えております。 ご協力よろしくお願いいたします。



ご清聴ありがとうございました